

# 大阪大学生協 参議院選挙に向けての取り組み



[平和]

## 取り組み概要

日時：2022年7月  
 場所：各キャンパス生協総務部など  
 参加者数や組合員の反応：ICカード100円分のチャージを提供。（豊中18件／吹田3件／箕面6件⇒合計27件の提供）

概要：「選挙に行こう！」啓発ポスターの掲示、LINEを活用した組合員への周知、不在者投票制度の請求・宣誓用封筒および記入フォーマットの無償提供、生協Webサイトでの選挙に関する情報提供 など

組合員が政治に参加するきっかけに

### POINT.1

### 政治参加への呼びかけ



選挙権が満18歳以上に引き下げられ、若者の投票率が政治に非常に重要となっています。社会の一組織である大学生協として、政治に関心をもってもらう取り組みが行われました。

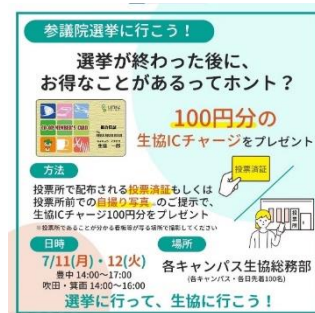
具体的には、啓発ポスターの設置や、公式LINEを活用した組合員への周知が行われていました。前者は、学生委員会と院生委員会の学生が協力して行い、後者は職員さんを中心に企画が進められており、阪大生協全体で取り組みが行われていました。

### POINT.2

### 生協の利用促進へ

投票所で配布される投票済証もしくは投票所前での自撮り写真の提示により、生協ICチャージ100円分をプレゼントする企画が行われました。3つのキャンパスを合わせて27件の提供がありました。

ただ投票への呼びかけをするだけでなく、生協の店舗利用促進も兼ねた取り組みになっているのが素晴らしいです。企画段階から広い視点を持ち、店舗の認知度を向上するところまで活動が考えられています。



### POINT.3

### 投票率を上げるための工夫



本企画では、他にも不在者投票制度の請求・宣誓用封筒および記入フォーマットの無償提供が行われました。必要事項を記入することで、選挙管理委員会宛にそのまま郵送することができます。また、大学により、豊中キャンパスでは期日前投票所が設置され、その情報も一緒に発信されることで、投票しやすい環境が整っていました。

他にも、生協Webサイトにて、投票方法や各種選挙の制度についての選挙に関するさまざまな情報が提供されており、政治に関心を持つきっかけが生まれるように工夫されていました。

